

副議長就・退任挨拶



和水町議会副議長

庄山 忠文

桜の花も咲き乱れ春爛漫の季節になりました。町民の皆様におかれましては益々ご清栄の事と存じます。私事、今3月定例議会において副議長に選任頂き身が引き締まる思いです。受けた以上は浅学非才であります。和水町発展の為、議長の補佐として、又、議会の融和に寄与する所存ですので皆様方のご指導ご協力をよろしくお願い致します。

さて、和水町も合併7年目をむかえ大きな事業が数多くあります。学校統合建設、中山間地整備事業、県道、町道整備との

事業も国、県、町、議会が一体となつて行わなければならないかもしれません。未来の子どもの達の為、町の発展の為、本当に大事な事業です。議論をかさね進んでいきたいと思ひます。又、和水町では少子高齢化が進んでいるのも大きな問題であり、若い人達の住みやすい町作りが急務であります。和水町において懸案事項が山積しておりますが、町民の皆様の負託に答えるべく、議会である様努めていきたいと思ひます。最後に皆様のご多幸とご健勝をお祈りし就任の挨拶いたします。



杉本 和彰

私、改選後に議員の皆様さんのご推挙をいただき、副議長の大任を仰せつかりまして以来、議長のもとで、議会の活性化や町民福祉の向上に、微力ではあります。が、全力で努めてまいりました。

この間、皆様方には、温かいご指導とご協力を賜りましたことに、改めまして厚くお礼を申し上げます。

この2年間、私にとりまして、この上ない貴重な経験させていただきました。

今後は、一議員として、町民の皆様の期待に応えられるよう、この貴重な経

験を活かし、「和水」のさらなる発展に精進してまいりまして、心から感謝を申し上げます。2年間、本当にありがとうございました。

2年間、本当にありがとうございました。

